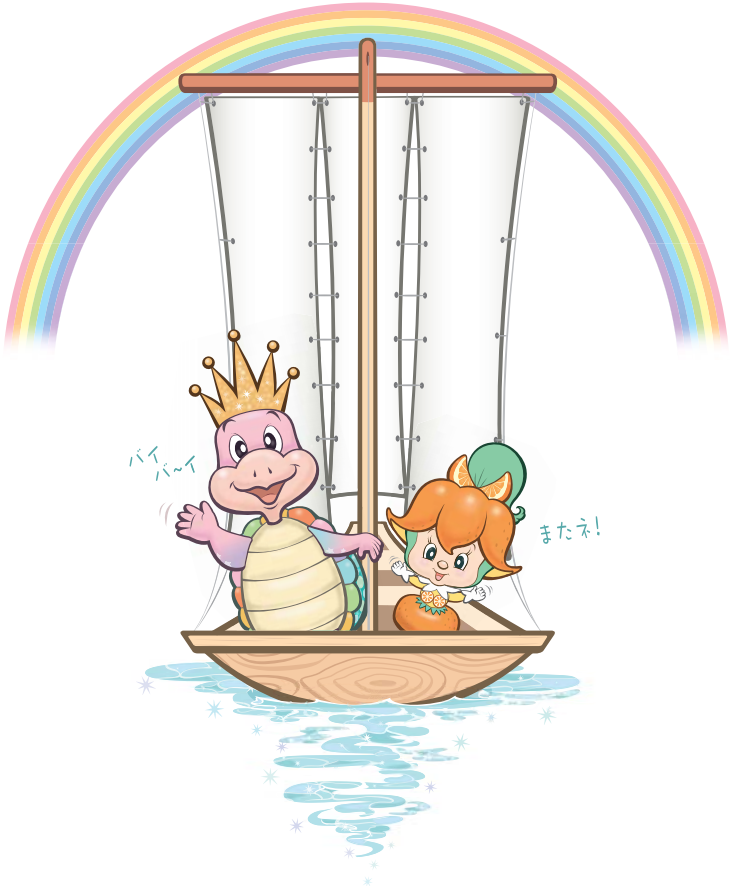


紀宝町役場企画調整課

〒519-5701　三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 324
TEL/0735-33-0334　FAX/0735-32-1102
https://www.town.kiho.lg.jp/

イラスト　紀宝町出身 絵本作家　やまもと しんじ

三重県

紀宝町

紀州の宝を探しに行こう！

観光ガイドブック

ウミガメに会いに行こう！

ぼくに会いにきてね！

紀宝町の七里御浜海岸には、5月下旬から8月上旬にかけてアカウミガメが産卵にやってきます。町では、ウミガメが安心して産卵できるよう、また、産み落とされた命を大切に守るため、「紀宝町ウミガメ保護条例」を制定し、ウミガメ保護監視員による保護活動や道の駅「紀宝町ウミガメ公園」を通じた保護啓発活動を行い、環境保全の大切さを訴えています。

七里御浜海岸

ウミガメの保護活動

町は昭和63（1988）年、全国の市町村で初となる「ウミガメ保護条例」を制定。ウミガメ保護監視員による海岸パトロールのほか、小学生による保護活動への参加など、「ウミガメ保護」という紀宝町ならではの取り組みを通して、町民一人ひとりに、環境保全の大切さを呼びかけています。

ウミガメが紀宝町の
海に産卵に来るのは、
海がキレイだからなんだよ

ウミガメとふれあえる道の駅
紀宝町ウミガメ公園

道の駅「紀宝町ウミガメ公園」は、ウミガメの保護啓発活動の拠点となっており、ウミガメの生態を学んだり、オサガメのはく製などを見学することができます。また、物産館では、地元で採れた新鮮な農産物や海産物、お土産など特産品の販売のほか、2階のレストランでは地元の料理が食べられます。

1、2. プールで泳ぐウミガメやさまざまな海の生き物を間近で観察できる。
3. 物産館では地域の特産品を販売。

MAP 6-C

■ 営業時間・休業日など
ふれあいパーク / 9:00 ～18:00（年中無休）
入館料 / 無料
物産館 / 11月～2月 8:30 ～18:00（年中無休）
3月～10月 8:30 ～19:00（年中無休）

■ 問い合わせ先
道の駅「紀宝町ウミガメ公園」
〒519-5711 三重県南牟婁郡紀宝町井田 568 番地 7
ふれあいパーク　TEL/ 0735-32-3686
物産館　TEL/ 0735-33-0300　FAX/ 0735-33-0301

ここでしか出会えない絶景！

滝を眺めながら
キャンプを楽しもう！

飛雪の滝

飛雪の滝キャンプ場

高さ30mの飛雪の滝を間近に臨む飛雪の滝キャンプ場。平成30年4月にリニューアルし、コテージ、テントサイト、研修室、売店、BBQ棟など、設備が充実。滝つぼで泳ぐことができるほか、ダッキーと呼ばれるカヌー体験も好評で、その他さまざまなアクティビティが豊富にそろい、キャンプ初心者や家族連れが快適に楽しめます。

MAP 2-C

1. 定員5名までのコテージは、エアコンが付いた和室のほか、お風呂やキッチン、トイレ、ロフトがあり、オールシーズン快適にお過ごしいただけます。**2.** 泳ぐことのできる滝つぼは、夏には多くの人でにぎわいます。**3.** 研修室には、定員20名まで宿泊可能。**4.** 地域産品と日用品・キャンプ用品を販売する売店。**5.** 滝の音がこだまする緑豊かな森と小川に囲まれたテントサイト。

滝つぼで泳げる
なんて最高だね！

自然とふれあえる体験メニュー

1. 滝ダッキー / ダッキーと呼ばれるカヌー体験。飛雪の滝の滝つぼで行われ、夏1番の人気メニュー。安定性に優れているため初心者や小学生でも安心。**2.** 二の滝＆渓流トレッキング/飛雪の滝上流にある「二の滝」やナメラ（一枚岩）の渓流を散策できる。**3.** アマゴ釣り体験 / 渓流の女王アマゴを手軽に釣ることができる。**4.** レンタサイクル / にほんの里 100 選に選ばれた美しい浅里の集落をのんびりサイクリング。

■ 定休日
年中無休

■ 問い合わせ先
紀宝町飛雪の滝キャンプ場
〒519-5718 三重県南牟婁郡紀宝町浅里 1409-1
TEL/0735-21-1333（9：00 ～ 17：00）

季節を楽しむイベント！

光の祭典 in 紀宝

約 20 万球のイルミネーションが山間の暗闇に輝く紀宝町の冬の風物詩。シンボルの高さ約20ｍのツリーや光のトンネルなどが会場を彩り、幻想的な世界が目の前に広がります。
開催時期：12 月 1 日～1 月上旬

紀宝みなとフェスティバル

鵜殿港で開催している町の一大イベント。各団体のステージやショーのほか、特産品を集めたブースや屋台コーナーなどを設けており、毎年子どもから大人まで多くの人が集まりにぎわいます。
開催時期：10 月中旬

紀の宝みなと市

軽トラ市、テント市、フリーマーケットで構成される朝市。鵜殿港で開催され、新鮮な農林水産物、弁当、惣菜など町の特産品が多数販売されており、地元の生産者や事業者から直接購入することができます。
開催時期：毎月第 2 土曜日

ほたる灯ろう展

ホタルを通して自然保護への関心を高めてもらうことを目的に開催されているイベント。子どもたちが描いたたくさんの灯ろうが会場を幻想的に彩るほか、子ども太鼓団体「ほたる夢太鼓」による演奏などステージでの催しも行われます。
開催時期：5 月下旬

大里自然プール MAP 4-B

相野谷川上流に位置する、川の水をせき止めて作られる自然のプール。その名のとおり山々に囲まれた自然豊かな環境にあり、例年多くの子どもたちや家族連れが訪れ、水泳や川魚の生態観察など、大自然を満喫しています。プール開放時期：7 月中旬～8 月末

天気のいい日はトレッキング！

山頂からの眺めは絶景！

子ノ泊山 ねのとまりやま MAP 2-B

標高 907m の紀宝町の最高峰の山。頂上からの眺望は最高で、南には太平洋熊野灘、北には紀伊山地の山並みと帯のように延びる熊野川が見渡せます。干支にちなみ子年には、縁起を担ぐため多くの方が「子ノ泊山」を訪れます。

子ノ泊山トレッキングコース

約4 km、3 時間（往復）中・上級者コース

スタート 登山口 ＞ 七十五人塚 ＞ 子ノ泊山山頂 ゴール ＜ 逆川 ＜ 登山口 スタート

※道に迷う人が多いコースです。初めての人は、経験者に案内してもらいましょう。

大烏帽子山 おえぼしやま MAP 5-C

東紀州の山々の中でも随一を誇る展望スポット。登山道も整備されており、初心者でも上りやすい標高 362ｍの山。頂上からは、世界遺産にも登録されている七里御浜海岸や、熊野・紀州の山々が見晴らせます。

大烏帽子山ハイキングコース

約4 km、2 時間（往復）初・中級者コース

スタート 田代公園 ＞ みかん畑 ＞ 大烏帽子山山頂 ゴール ＜ 担い石 ＜ 平見の池 ＜ 案内板（登山口） スタート

世界遺産

World Heritage

熊野川

くまのがわ

熊野本宮大社から河口部に位置する熊野速玉大社までの約34 kmが世界遺産に含まれる。中辺路を通り熊野三山を参詣する場合には、舟運によって往復することが多く、「川の参詣道」として貴重な世界遺産。

MAP 3-E

平成16年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録された熊野古道。

熊野古道は、熊野三山である「熊野本宮大社」、「熊野速玉大社」、「熊野那智大社」へ参るための道で、代表的なルートとしては、紀伊半島の西岸を通行する「紀路（紀伊路）」、東岸を通行する「伊勢路」があります。熊野三山への参拝は、10世紀前半から始まり、15世紀ごろまで盛んに行われており、あこがれの地・熊野を目指して多数の参詣者が列をなして進んだことから、「蟻の熊野詣」と形容されるほどでした。深い緑や道端にたたずむ史跡など、熊野古道は今もなお、訪れる人に癒しとロマンを与えてくれます。

紀宝町にも、熊野古道の一部として世界遺産に登録されたところが3か所存在します。熊野速玉大社の境内の一部である「御船島」、世界で初めて川自体が世界遺産登録された「熊野川」、弓なりに約18㎞にわたって広がる海岸「七里御浜」です。

御船島

みふねじま

熊野速玉大社の境内の一部。毎年行われる熊野速玉大社の例大祭「御船祭」のときには、諸手船、神幸船、早船が三度この島を廻ることから御船島と呼ばれる。

MAP 3-E

七里御浜

しちりみはま

平坦な砂礫の海岸で、熊野速玉大社へ向かう参詣道として19世紀後半まで利用されていた。弓なりに約18 kmにわたって広がる景観は、熊野参詣道伊勢路第一の景勝の地として親しまれている。

MAP 6-C

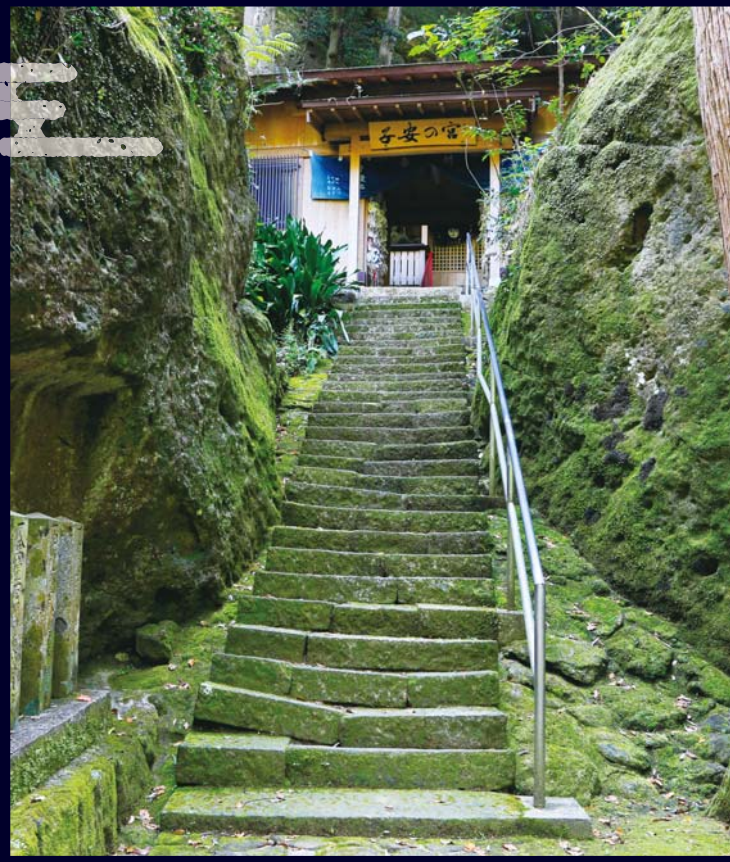
History and Culture

紀宝町の歴史と文化

3枚の帆を持つ伝統舟
三反帆 さんだんぽ

自動車などの交通手段がないころ、熊野川の急流に負けず、旅人や生活物資を運んだ伝統的な川舟。3枚の帆を掲げ、風をとらえて進む特徴的な川舟で、現在は、「熊野川体感塾」が実施する遊覧体験で熊野川の川下りを楽しむことができます。

MAP 3-E



安産の神様として有名
神内神社 こうのうちじんじゃ

自然岩の岩窟を御神体とする神社。樹叢（じゅそう）は県の天然記念物に指定されています。別名「子安の宮」とも呼ばれ、全国から安産祈願に訪れており、無事に出産を終えた方々が持参した子供のよだれ掛けが境内に奉納されています。

MAP 5-D

井田観音 いだかんのん

海からきた観音様として言い伝えの残る本尊は鎌倉時代の作といわれています。昔から「厄落とし」の観音として有名で、戦前は厄年の男女が厄払いに訪れにぎわいました。今でも近くの巡礼坂が当時の賑わいを思い出させてくれます。町有形文化財。

MAP 5-C

井田観音盆踊り（ほうき踊り）

毎年8月9日に井田観音境内で踊られている伝統的な踊り。「ぼうず」と呼ばれるほうきのようなもので、水田の害虫を掃きだした様子から生まれたとされ、ほうきを使ったとても珍しい踊りです。町無形民俗文化財。

平尾井薬師 ひらおいやくし

11世紀に白河法皇が熊野三山へ御幸された際に勅願（ちょくがん）し建立された薬師堂。本尊の薬師如来像は熊野三仏の一つで首から上の病にご利益があるといわれ、今でも多くの人々が樹齢数百年の大木が並ぶ本堂まで続く長い参道を通って参拝に訪れます。

MAP 5-B

平尾井踊り

毎年8月16日の夜、平尾井薬師で奉祀（ほうし）される伝統的な踊り。境内は、威勢のよい掛け声と太鼓の音色に包まれ、踊り子たちは、「くどき」と呼ばれる唄に合わせて、器用に日の丸の扇子を回しながら、優雅に舞い踊ります。町無形民俗文化財。

早船競漕

諸手船 もろとぶね

熊野速玉大社例大祭の御船祭りで見ることができる全長13.4m、肩幅2.1mの船。この地方の捕鯨船の祖形となったと伝えられています。県有形民俗文化財。

MAP 4-E

鵜殿城趾 うどのじょうし

今から7～800年前、熊野水軍が活躍していたころにこの地を治めた鵜殿氏の築城趾。小高い丘の頂上に、周囲を土で土手状に積み上げ、中が窪地になっている掻上式土塁（かきあげしきどるい）という方法で作られ中世山城の特徴をよく残しています。

MAP 4-E

京城跡 みやこのじょうせき

室町時代に新宮城主堀内氏善が築城したとされている城跡。山城としては全国的に希少な石垣づくりの城壁も築かれていたことから、かなりの規模と威容を誇る城であったと考えられていますが、文献は少なく、多くの謎に満ちた城跡です。

MAP 4-B

貴祢谷社
きねがたにしゃ

諸国を遍歴した熊野神は新宮神倉（蔵）山にお祀りしましたが、後にここ貴祢谷にお祀りしました。その後、新宮への移御の時に、鵜殿諸手船が神船を先導した様子を再現したのが速玉大社御船祭といわれています。

MAP 4-E

烏止野神社
うどのじんじゃ

明治40年に鵜殿地区に散在していた祠堂（しどう）がここに合祀されました。烏止野神社を取り囲む2,604平方メートルの宮の森は、多種多様の草樹が自生する珍しい暖帯林で町の天然記念物に指定されています。

MAP 4-E

加持鼻王子権現跡
かじはなおうじごんげんあと

かつて熊野古道の伊勢路にあった王子（熊野詣の休憩所と遙拝所を兼ねていた場所）のひとつ。特徴のある形が印象的ですが、過去に津波によって 2 度流され、現在は井田上野口ＪＲガードの近くに移し祀られています。

MAP 5-E

緑にかこまれた資料館

ふるさと資料館「みどりの里」 MAP 4-C

昔、熊野川を往来した屋形舟をイメージして木をふんだんに使った外観が目印です。館内には、昔の暮らしぶりを伝える民具や農具、埋蔵文化財、産業器具など約 500 点がテーマ別に展示されています。陶芸などができるふれあい体験コーナー、茶道やいけばななどに利用できる和室、パネルギャラリーなどがあります。

紀宝町でみかんを食べよう！

温州みかん

紀宝町で生産量が一番多く、気温が下がるにつれて甘みが増す秋の定番の果物です。

せとか

薄く滑らかな果皮で、たっぷりの果汁と果肉の甘さが特徴。

セミノール

鮮やかな赤橙色の果実で、果汁が多く、独特な芳香が特徴。

マイヤーレモン

レモンとオレンジが自然交雑したといわれる品種で、丸みがかった形で果汁が多く、まろやかな酸味のレモン。時期によって味が変わる特徴も持っています。

ポンカン

甘みの強いコクのある味わいと独特な甘い香りが特徴。

不知火 しらぬい

凸形が特徴的で、濃厚な甘さとまろやかな酸味が特徴。

10月
11月

皮の青いマイヤーレモンは、ライムのような酸味と爽やかさがちょうどよいバランスで、香りもよく、料理はもちろんジュースやカクテル、ハチミツ漬けに適しています。

11月
12月

酸味と甘さが程よくなったマイヤーレモンは、皮も食べられるので、刻んでサラダに入れたり、香りの良さを活かして焼き菓子やジェラートなどのデザートに適しています。

12月
2月

木で熟したマイヤーレモンは糖度が10度を超え、そのまま食べてもまろやかな酸味でおいしく、ジャムやマーマレードを作っても国産なので安心しておいしくいただけます。

紀宝町みかんカレンダー

温 …温州みかん

紀宝町の伝統食

なれ寿し

浅里（あさり）

浅里のなれ寿し

紀宝町浅里地区には、全国的にも珍しい食文化「なれ寿し」があります。なれ寿しとは、主にアユやサンマなどの魚を塩と米飯で発酵させた保存食品で、寿しの原型ともいわれるほど古い歴史がある料理方法です。浅里地区では、なれ寿しはもともと正月に食べられてきましたが、今では、冬場の郷土料理として受け継がれていて、今でも家庭で作られ、食べられています。

浅里なれ寿しまつり

郷土料理「なれ寿し」で、地域の活性化や食文化周知を図るため行われています。なれ寿しの販売や振る舞いが行われ、多くの人でにぎわいます。開催時期：1月下旬

受け継がれる郷土の味「浅里のなれ寿し」の作り方

なれ寿しの作り方は、その家庭によって材料や作り方もそれぞれ個性があり、異なりますが、ここでは、浅里地区の「なれ寿し作り歴60年」という大ベテランの作り方について、ご紹介します。浅里のなれ寿しは、今は主にアユやサンマを使用しますが、昔はサンマはなく、アユだけで作られていました。また、作り方も違い、今は発酵させるのに16日から18日間寝かせるのに対し、昔は1か月間じっくりと寝かせていたそうです。

材料　米…1升、サンマ…18匹、酒…少々、木箱…1升用、重石…3.5キロ、ウラジロの葉…たくさん、山ミョウガの葉…たくさん

1. サンマの内臓を取り除いて水洗いし、水を切って塩をまぶし込む。桶に重ね乗せて重石をし、20日以上塩漬けにする。

2. 普段の約2倍の水で柔らかめに炊いたご飯を冷まし、魚の形に細長く握る。木箱を用意し、木箱の底にウラジロの葉を敷き詰める。

3. 塩抜きした魚の上に、細長く握ったご飯を乗せ、その上に山ミョウガの葉を添えて、巻きすを使って丸め、形を整える。

4. ミョウガの葉を合わし、木箱に隙間なく詰める。その上にまたウラジロの葉を敷き詰め、また魚を詰め幾度にもこれを繰り返す。

5. 一番上に再度ウラジロの葉を敷き詰め蓋をし、重石を乗せて一晩寝かせ、翌朝、木箱に水を注ぎ、冷暗所で16～18日間程寝かせる。

6. 寝かせている間に、中が凍ってしまうと白カビが発生しないため、凍らないように、毛布や新聞紙などで温度を調整する。

7. 寝かせ終わったら、上部の白カビが木箱の中に入らないように洗い流し、蓋をしたまま逆さにして、中の水を約6時間かけて抜く。

8. 中の水を抜き終わると、なれ寿しのできあがり。1週間以内に食べないと、独特な風味が損なわれてしまう可能性が高いので注意。

おすすめの食べ方

浅里のなれ寿しは、なにも付けずに食べられるよう味付けされていますが、お好みで一味醤油で食べるのもおすすめ。

紀宝町の特産品

紀宝町には柑橘やなれ寿しのほかにも、海産物や農産物などさまざまな特産品があります。

無添加玄米酢

古式天然醸造酢造りにこだわったお酢。昔ながらの静置発酵法によって自然発酵・熟成させて造りあげた自然食酢です。

めはり寿し

紀州地域の郷土料理。たかなの葉をご飯に巻いたお寿しで、紀州地域の家庭でもよく作られています。

れんげ米

肥料の代わりにレンゲ草をすき込み、農薬を軽減した環境に優しいお米です。町内の学校給食にも使用されています。

飛雪米

浅里地区にある飛雪の滝の湧き水で育てたお米です。
平成 29 年には宮中行事にも献上されました。

さんま寿し

秋から冬にかけて熊野灘でとれる脂肪の抜けたさんまを使ったお寿し。熊野灘沿岸一帯の郷土料理です。

なめこ

高級食用きのこであるなめこは独特の粘りと歯切れの良さがおいしいふるさとの珍味。森のエキスをたっぷりと堪能できます。

伊勢海老

地元熊野灘で水揚げされた新鮮な伊勢海老。お刺身やお味噌汁などいろいろな食べ方で楽しめます。

釜揚げしらす

紀宝町に面する熊野灘でとれるしらす（カタクチイワシの稚魚）。ヘルシーでカルシウムたっぷりの食品です。

紀宝町全体マップ

紀宝町の概要

紀宝町は、平成18（2006）年1月10日、旧紀宝町と旧鵜殿村の合併により誕生しました。

紀伊半島の南東部に位置し、三重県の南玄関となっており、東は熊野灘に面し、北は御浜町、西は熊野市、南は熊野川を隔てて和歌山県新宮市と接しています。

町の面積は79.62平方キロメートルで、北西部には紀伊山地からつながる山塊が広く分布し、南東部には住宅地や商業地、港湾を活用した製紙工場や製材工場などが立地しています。

紀宝町へのアクセス

車でお越しの場合

※記載内容はおおよその所要時間です

- 東京 → 東名高速 3時間30分 → 豊田JCT → 伊勢湾岸 1時間 → 亀山JCT
- 京都 → 名神高速 20分 → 草津JCT → 新名神 40分 → 亀山JCT
- 名古屋 → 東名阪 55分 → 亀山JCT
- 亀山JCT → 伊勢自動車道 40分 → 勢和多気JCT → 紀勢自動車道 25分 → 紀伊長島IC → 紀勢自動車道 25分 → 尾鷲北IC → 国道42号 10分 → 尾鷲南IC → 紀勢自動車道 15分 → 熊野大泊IC → 国道42号 30分 → 紀宝町
- 大阪 → 阪和自動車道 1時間45分 → 南紀田辺IC → 国道311号から国道168号 2時間30分 → 紀宝町

【名古屋方面から】熊野尾鷲道路熊野大泊 IC から国道 42 号を新宮方面へ約 30 分
【大阪方面から】阪和自動車道田辺 IC から国道 311 号 - 168 号を新宮方面へ 約 2 時間 30 分
または、すさみ南 IC から国道 42 号 - 那智勝浦新宮道路を新宮方面へ約 2 時間 30 分

電車でお越しの場合

※記載内容はおおよその所要時間です

- 東京 → 新幹線 1 時間 40 分 → 名古屋 → JR ワイドビュー南紀 3 時間 30 分 → 新宮駅
- 新大阪 → JR 特急くろしお 4 時間 20 分 → 新宮駅
- 京都 → 新幹線 35 分 → 名古屋 → JR ワイドビュー南紀 3 時間 30 分 → 新宮駅
- 新宮駅 → 紀勢本線 5 分 → 紀宝町（鵜殿駅）

JR 新宮駅まで JR 名古屋駅から特急で約 3 時間 30 分、JR 新大阪駅から特急で約 4 時間 20 分
→ JR 新宮駅から紀勢本線で JR 鵜殿駅まで約 5 分

紀宝町の各施設のご案内

遊…遊ぶ 食…食べる 買…買う 泊…泊まる 学…学ぶ

道の駅「紀宝町ウミガメ公園」物産館
遊 食 買 学 MAP 6-C
〒519-5711 三重県南牟婁郡紀宝町井田 568-7 TEL/ 0735 - 33 - 0300

飛雪の滝キャンプ場
遊 食 買 泊 MAP 2-C
〒519-5718 三重県南牟婁郡紀宝町浅里 1409-1 TEL/ 0735 - 21 - 1333

熊野川体感塾
遊 学 MAP 3-E
〒519-5716 三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖 203 TEL/ 0735 - 21 - 0314

ビジネスホテル Aline サンライト
泊 MAP 5-E
〒519-5701 三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 1470-6 TEL/ 0735 - 32 - 1180

農家民宿 るん家
泊 MAP 5-D
〒519-5712 三重県南牟婁郡紀宝町神内 153-16 TEL/ 090-5668-8070

農家民宿 はなあそび
泊 MAP 5-D
〒519-5712 三重県南牟婁郡紀宝町神内 1952-5 TEL/ 090-4765-1347

ふるさと資料館「みどりの里」
学 MAP 4-C
〒519-5835 三重県南牟婁郡紀宝町大里 2887 TEL/ 0735-33-1010

紀宝町教育委員会（歴史・文化について）
MAP 5-E
〒519-5701 三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 324 TEL/ 0735 - 33 - 0341

紀宝町役場産業振興課（特産品について）
MAP 5-E
〒519-5701 三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿 324 TEL/ 0735 - 33 - 0336